



## Vol.5 田植え編

【2017.5.9】

ゴールデンウィークから本格的に田植えが始まり、蒲生の田園では軽快に田植え機が走る姿がたくさん見られるようになりました。

代掻き作業が終り田植えの準備が整い、いよいよゴールデンウィークから本格的に田植えが始まりました。あちらこちらで田植え機の姿がたくさん見られるようになり蒲生の田園風景では、この季節ではお馴染みの風景です。田植えは、ゴールデンウィーク5月中旬にかけてピークを迎えます。各生産者さんが家族や営農組合の方々と力を合わせて一生懸命田植えをされていました。ゴールデンウィーク中は、天気の良い日が多く順調に田植えが進められました。雨の日は、苗が傷んだり、田植え機の故障等の原因となるので、田植え期間は天気予報から目が離せません。

そして、今年度も今年入組したJA新入職員に対し農業実習が実施されました。地元の営農組合様にご協力いただき田植機の操作方法や苗箱の取り扱いなどをご指導いただきました。実習を受けた職員は「思った以上に重労働なことに気づき、何気なく食べていたお米が農家の方々の苦労の上に成り立っているのだと改めて気づきました」と言っていました。

こうした貴重な体験と生産者の方々との交流を大切に、今年もJAと生産者の方々が協力しながら美味しいお米作りに取り組んでまいります。



↑ 田植機の操作方法を指導中